

平成26年度 学習指導部 2学期マネジメント 岩美町立岩美中学校

学校教育目標		生活のリズム（望ましい睡眠・食事のあり方、メディアとのつきあい方）、生活習慣（身だしなみ、清潔感、整理整頓）を定着させ、自主・自立の精神を養い、共生の精神を尊重する人間関係づくりを構築し、学力向上をめざす。									
重点努力事項		(1) 生活リズムや基本的な生活習慣を身につけさせ、学習規律や学習態度の確立、学習習慣を定着させることによって、基礎学力の向上をめざす。 (2) 人間関係を育む学級経営、学習指導、学校行事、生徒会行事、部活動を通して、「学校が楽しく満足している」と実感できる、共に生きる集団づくりをめざす。 (3) 生徒一人ひとりが、価値ある存在として実感することができ、自分の生き方に希望や誇りをもって、自己実現を図っていくことができる学校づくりをめざす。									
分掌重点目標		学び続ける生徒を育成する。（１）学習規律が徹底できる生徒（２）情報を基に、自主的に行動できる生徒									
分掌がめざす生徒の姿	分掌目標Plan	1学期の成果と課題・改善	主な活動 Do	8月	9月	10月	11月	12月	到達目標	評価基準 Check	成果と課題 提言
一生涯、 学び続ける生徒を目指す	学習規律の徹底	・質問紙に入れ忘れ →2学期の質問紙には入れる。 【話す・聞く、姿勢にちて】 2学期は授業の最初などに、「本時のめあて」とともに、話す・聞くの指標を伝える。授業後に、適切な評価を返す。 学習委員は熟考後に、前回の反省を踏まえて、本時の授業で頑張りたいことを生徒に伝える。 ・姿勢強化週間は引き続き毎月第1週に設け、学習委員が、今月の特に意識する部分を伝える。 具体的な動きについては委員会で検討する。	学習規律	話す・聞くの指標を、各教室に掲示し、指標を意識した授業を全教科・全領域で共通実践していく。				C&Aにより、3学期の取り組みを検討する。	生徒に話す・聞くを意識させる授業ができる。	教職員質問紙 「生徒に聞く・話すを意識させる授業ができた」肯定的な評価90％以上	
		「教室の学習環境が整理整頓するように指導することができた」…88％ 昨年度とほぼ同じ指導していただいているので、目に見える範囲は整理整頓されている。ロッカーや棚の上の整理整頓は概ねできているが、机の中やロッカーのプリント類の整頓ができていない生徒も多いので、学習指導部が定期的に教室を確認し声をかける。生徒への呼びかけは学習委員がする。	学習環境整備	教室の学習環境（ロッカー・机の中・掲示物）が整理整頓されているように指導していく。 時間を守る意識を常に持つ。（授業2分前に教科担任が教室に出ている。授業終了時刻を過ぎない。など）					教室掲示が全クラス統一できる。 ロッカー、机の中の整理整頓させる指導ができる。 2分前に教室に入り、授業準備ができている。	教職員質問紙 「教室の学習環境が整理整頓するように指導することができた。」肯定的な評価90％以上 「授業開始2分前には授業に出て、終了時刻を延長しなかった。」肯定的な評価90％以上	
	図書館の利用促進	生徒が2冊以上本を借りることができた。」ほぼ達成 一朝の読書の開始、図書委員の若輩カップの成果 読書量は増えている。 「授業等で図書館活用、図書館の書籍、資料の活用を行っている」…47％ 例年、2・3学期の図書館活用が多い。 職員への啓発を行う →夏休みに全職員が2冊本を借り、紹介カードを書く。 →夏休みから図書館の環境整備を行う。 図書委員中心の運営を行う。	読書環境の整備	NO TV DAY時を含め図書委員会を中心とした生徒への読書の啓発 授業（言語活動、地域教材、調べ学習など）における図書館活用の推進 図書館の環境整備				生徒が毎月1冊以上本を読んでいる	生徒が毎月本を1冊以上本を読んだ（図書委員のアンケート） 教職員質問紙 授業等で図書館活用、図書館の書籍、資料の活用を行っている。肯定的な評価60％以上		
	活用情報（放送管理・）	「校内・教室内の掲示物は適切に管理されている」…97％ 「屋の校内放送は正確な情報をわかりやすい提供している」…93％ 引き続き1学期に提案した通りに行う。 ・さらにわかりやすい掲示・校内放送を目指す。	放送、掲示を利用して生徒への情報提供	屋の放送の実施、掲示物の管理をする。				2学期の活動の振り返りと3学期に向けての提言をまとめる	当番活動を忘れずすることができた 掲示の計画の提案と管理ができた	教職員質問紙 「校内・教室内の掲示物は適切に管理されている」肯定的評価90％以上 「屋の校内放送は正確な情報をわかりやすい提供している」肯定的評価90％以上	